

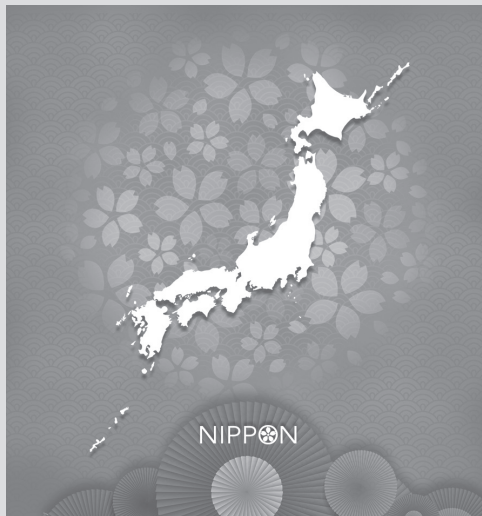
# ニッポン好配当株ファンド (早期償還条項付限定追加型)

追加型投信 / 国内 / 株式

日経新聞掲載名：日本好配当早

2020年10月13日から2021年9月27日まで

第4期 償還日：2021年9月27日



## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に日本の株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

## 当期の状況

償還価額(償還日)	12,901円39銭
純資産総額(償還日)	1,752百万円
騰落率(当期)	+21.5%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

## 基準価額等の推移



※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	10,621 円
償 還 日	12,901円39銭
騰 落 率	+21.5%

※当ファンドの参考指数は、TOPIX（東証株価指数）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、日本の取引所上場（上場予定を含みます。）の株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。

株式への投資にあたっては、配当利回りに着目し、銘柄を厳選します。また、「配当の成長」にも着目し、潤沢なキャッシュを有する企業や利益成長が期待できる企業の株式も投資対象とします。

### 上昇要因

- ウエストホールディングス、ツバキ・ナカシマ、フジインコーポレーテッド、西松建設などの株価が上昇したこと

1万口当たりの費用明細（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	158円	1.361%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,631円です。
（投信会社）	(80)	(0.686)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(74)	(0.633)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.042)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.068	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(8)	(0.068)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(-)	(-)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	167	1.432	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

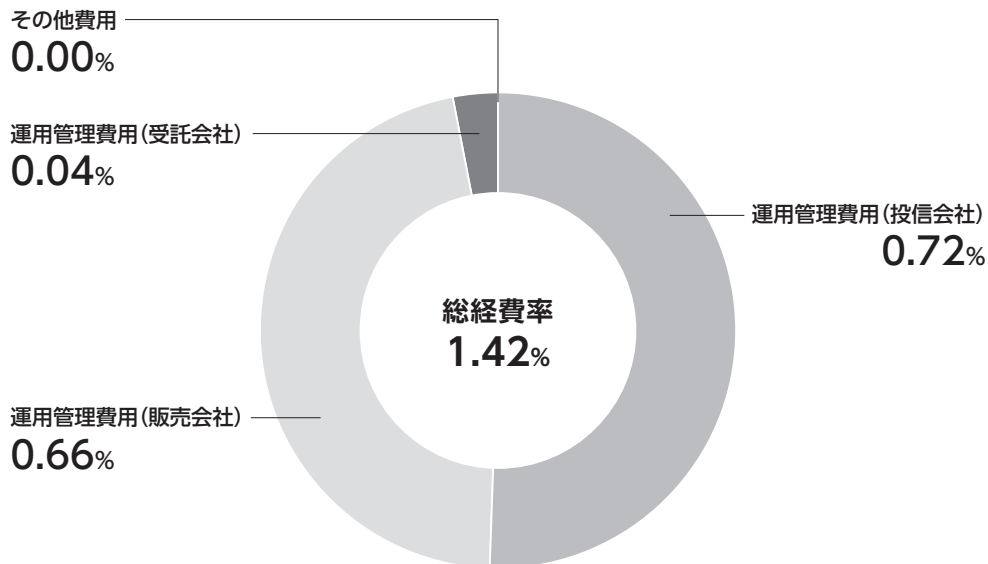
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.42%です。

最近5年間の基準価額等の推移について（2016年9月27日から2021年9月27日まで）

当ファンドは、ファンド設定後5年間を経過していないため、設定日（2017年9月22日）以降の情報を記載しています。

最近5年間の推移



		2017.9.22 設定日	2018.10.10 決算日	2019.10.10 決算日	2020.10.12 決算日	2021.9.27 償還日
基準価額	(円)	10,000	10,864	9,992	10,621	12,901.39
期間分配金合計(税引前)	(円)	—	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率(%)		—	8.6	-8.0	6.3	21.5
参考指数騰落率	(%)	—	5.7	-10.3	3.9	27.0
純資産総額	(百万円)	988	8,376	6,643	3,136	1,752

参考指数について

※TOPIX（東証株価指数）は、株式会社東京証券取引所が算出、公表する指数で、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象としています。

※参考指数は投資対象資産の動向を示すために記載しています。

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金（税引前）を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

## 投資環境について（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

### 国内株式市場は、上昇しました。

期首から2021年3月末にかけては、米国大統領選挙の結果を踏まえ、大幅な増税やハイテク企業への規制強化懸念が和らいだことや、ワクチン接種の普及による経済活動の正常化期待から米国株が上昇し、連れて国内株も上昇しました。

4月から8月にかけては、国内の感染者数

の増加を受けた緊急事態宣言の発令などから下落したものの、世界的な景気回復期待が下支え要因となり、一進一退の展開でした。9月上旬から期末にかけては、菅首相の自民党総裁選挙への出馬見送りを受け、新政権への政策期待を背景に上値を迫る展開となりました。

## ポートフォリオについて（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

### 当ファンド

期初より「フォーカス・ジャパン・マザーファンド」を高位に組み入れましたが、償還決定後、9月中旬に売却し、その後は償還まで現金にて運用しました。

### フォーカス・ジャパン・マザーファンド

#### ●株式組入比率

期首より90%以上で推移させました。

#### ●業種配分

不動産業、機械、倉庫・運輸関連業の組入比率を引き上げた一方、サービス業、卸売業、食料品の組入比率を引き下げました。

#### ●個別銘柄

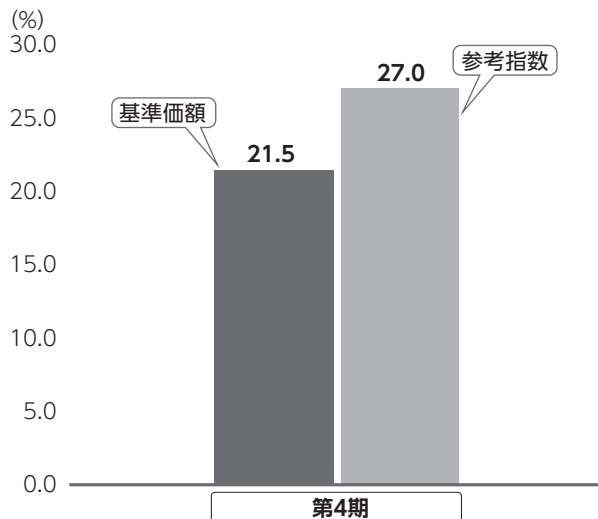
NECネットエスアイ、ブロードリーフ、ケースホールディングスなどを売り付けた一方、エービーシー・マート、ヒューリック、フリー、イオンモール、日本電信電話などを買い付けました。あわせてポートフォリオの配当利回りの維持、向上に努めました。

#### ●ポートフォリオの特性

期末現在、TOPIX（東証株価指数）の予想配当利回り2.1%に対して、当ファンドの予想配当利回りは3.5%となっています。

ベンチマークとの差異について（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてTOPIX（東証株価指数）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2020年10月13日から2021年9月27日まで）

償還のため、該当事項はございません。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

## 3 お知らせ

約款変更について

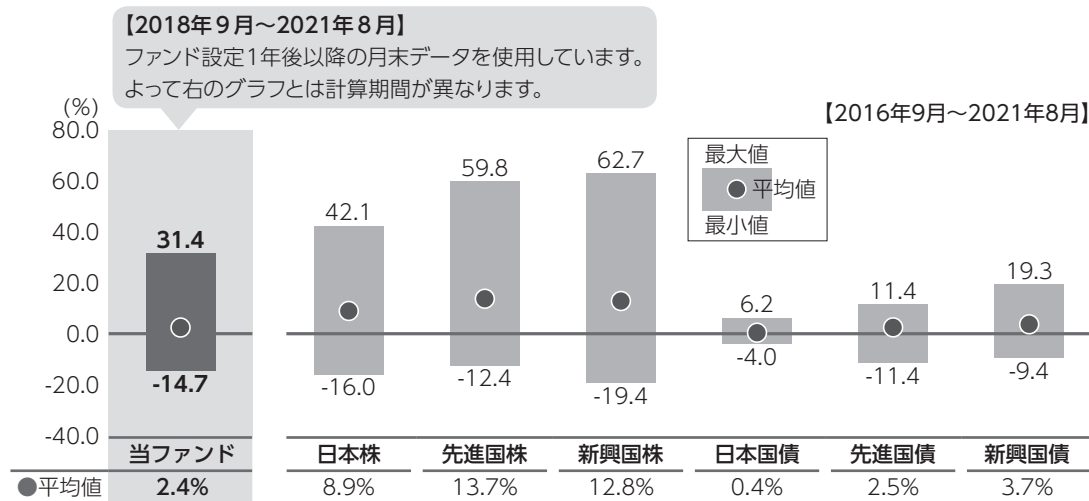
該当事項はございません。



## 4 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2017年9月22日から2021年9月27日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に日本の株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>フォーカス・ジャパン・マザーファンド</b> 日本の取引所上場の株式
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日本の取引所上場の株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>■株式への投資にあたっては、配当利回りに着目し、銘柄を厳選します。また、「配当の成長」にも着目し、潤沢なキャッシュを有する企業や利益成長が期待できる企業の株式も投資対象とします。</li> <li>■設定来の1万口当たり分配金(税引前)累計額と、1万口当たり基準価額との合計額が13,000円以上となった場合には、短期有価証券、短期金融商品等による安定運用に移行し、繰上償還します。</li> </ul>
組入制限	<p><b>当ファンド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■株式への実質投資割合には、制限を設けません。</li> <li>■外貨建資産への投資は行いません。</li> </ul> <p><b>フォーカス・ジャパン・マザーファンド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>■外貨建資産への投資は行いません。</li> </ul>
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■年1回(原則として毎年10月10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。</li> <li>■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</li> <li>■分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。</li> </ul> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</p> </div>

## 5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

### 各資産クラスの指数

日本株	TOPIX(配当込み) 株式会社東京証券取引所が算出、公表する指数で、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイインデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI(国債) 野村証券株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

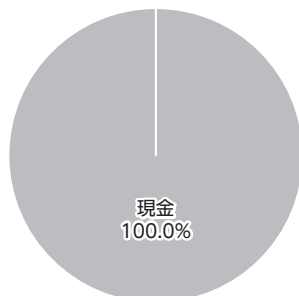
## 6 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容(2021年9月27日)

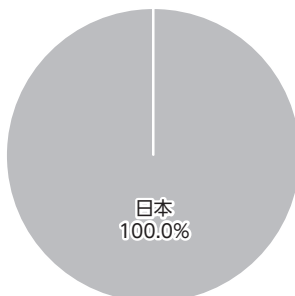
#### 組入れファンド等

※償還日現在の組入れはありません。

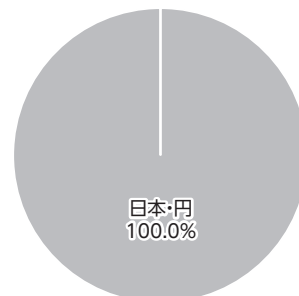
#### 資産別配分(純資産総額比)



#### 国別配分(ポートフォリオ比)



#### 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

### 純資産等

項目		償還日 2021年9月27日
純資産総額	(円)	1,752,660,370
受益権総口数	(口)	1,358,504,583
1万口当たり基準価額	(円)	12,901.39

※当期における、追加設定元本額は0円、解約元本額は1,594,466,251円です。

## 7 償還を迎えて

当ファンドは、2021年9月27日に繰上償還となりました。皆さまのこれまでのご愛顧に御礼申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドをお引立て賜りますよう、お願い申し上げます。